

7月29日(火)

イエス・キリストの力

聖書朗読 マルコ 4:35~41

彼らは大きな恐怖に包まれて、互いに言った。「風や湖までが言うことをきくとは、いったいこの方はどういう方なのだろう。」
マルコ 4:41

2005年アメリカ南東部を襲ったハリケーンカトリーナは、秒速79mの勢力でカテゴリー5と分類され、被害額は1080億ドル、死者は1833名となる全米史上最悪の自然災害となりました。

この結果は、恐るべきものです。——これは舟に乗っていた弟子たちが、嵐の中で感じたように、何が起こるか分からず取り乱すのと同じです。

しかし恐怖と言うのは辞書によると、危険や痛みや損害への脅威によって起こる不快な感情、とありますが、それだけでしょいか。神様への畏怖心や、神様が創造されたこの世に対する統治を感じませんか。それは神様の偉大な御手への崇拜であります。『主を恐れることは知識の初めである。』(箴言1:7)

今まで激しい稲妻を見て、神様がこの世を支配していると感じた事はありませんか。次回からは、稲妻の轟音を聞き、近くで落雷し恐怖を感じたなら、神様の全知全能とその絶対的な統治力を思い起こしてください。

神の一人子が荒れ狂う嵐を治め、波もそのお方に従った事を知るのは、励ましであります。あなたがたの問題もイエス・キリストによって鎮められることを学びましょう。

聖歌 691

祈り 主よ。私たちの日常であなたの力を感じるように助けてください。私たちを愛してくださり、あなたの御言葉により日常の困難に対応できる事を感謝します。

イエス様の御名を通して。アーメン。

ラレンダ・L・ロバート

カルフォルニア州 サザンドオークス

7月30日(水)

分かりました

聖書朗読 マルコ 2:1~12

中風の人に、「あなたの罪は赦された」と言うのと、「起きて、寝床をたたんで歩け」と言うのと、どっちがやさしいか。
マルコ 2:9

パリサイ人や律法学者は、常にイエス様が神を冒瀆する者として捕まえようとしていました。心では、イエス様が何者であるのかは、すでに分かっていました。しかしイエス様は、彼らがしようとする事を見抜いておられました。

誰もが罪を赦すことや、奇跡を与えて癒すことはできません。どちらも同様に理解し難いことです。神様なら別ですが。

これがまさにイエス様が世に来られた理由です。そしてイエス様が神様である事を示しています。

私たちは本当に神様の力を理解しているでしょうか。神様は、人間の中にある悲しみや痛みをご存知です。そして大きな愛をもって良い薬をくださいました。ですから痛みや悲しみを恐れる必要などないのです。神様は全てに勝り、イエス・キリストは私たちのための勝者です。

*神様は、私たちの生活にいつも青い空、花で覆われた道を、
約束されたわけではありません。*

*神様は、雨の降らない晴天、痛みの無い喜びを
約束されたわけではありません。*

*しかし神様は、日々の力、労働に対する安息、道の光、
試練に対する慈悲、天からの助け、尽きない思いやり、
絶えることのない愛を、約束してくださっています。*

————— アニー・ジョンソン・フリント

聖歌 180

祈り 主よ。あなたの愛やいつも気にかけていただいている事に感謝します。どうか私たちの罪をお許しください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

キャロライン・イエテス

ノースカロライナ州 ローリー

7月31日(木)

中途半端でなく全身全霊で

聖書朗読 マルコ 8:22~26

神も国とその義をまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。
マタイ 6:33

イエス様は、群集の前でしばしば瞬時に癒しをおこなわれます。しかし今日の聖書朗読箇所では、イエス様が、秘かにしかも2回に分けて癒されました。理由は分かりませんが、おそらく何かの教訓をこの男に示したかったのではないかと思います。

この話から何を学ぶ事が出来るのでしょうか。物事に中途半端な関わり方をしないで、全身全霊で関わるようにとの教えではないでしょうか。

監督は選手が中途半端にプレーする事を嫌がります。上司は部下が中途半端に仕事をする事を望んでいません。妻は夫が、中途半端ではなく全身全霊愛してくれる事を望んでいます。

神様は、全身全霊を望んでいます。あなたがたは、他の信者と共に礼拝し、祈り、他人を愛して奉仕をし、周囲の人々を助け、信仰の分かち合いを、それを必要とする迷える人たちと行っていますか。ステパノ、パウロ、ペテロ、ヨハネそしてイエス様の事を考えてみてください。あなたはどの程度全身全霊で信仰していますか。どうすればあなたがイエス様に全身全霊捧げられるようになりますか。

聖歌 295

祈り 神様。私が何も隠さず100%あなたに捧げる事が出来ますように導いてください。あなたから私はすべてをいただきました。私も全てを捧げる事が出来ますように。

全てをくださったイエス様の御名により。アーメン。

スタッフオード・ノース
オクラホマ州 エドモンド

8月1日(金)

リ ス ク

聖書朗読 マルコ 10:17~27

イエスは、見回して、弟子たちに言われた。「裕福な者が神の国に入ることは、何とむずかしいことでしょう。」
マルコ 10:23

聖書の一節には論議を呼ぶ箇所がありますが、それをどのように考えますか。注釈によると、ある写本では「富に頼っている人」は天国になかなか行けない人である、とあります。

上記の聖書朗読箇所は、この教えをまさに説明している箇所です。イエス様は、彼を見つめて、その人を慈しんで言われた。『あなたには、欠けたことが一つあります。帰って、あなたの持ち物をみな売り払い、貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を積むこととなります。そのうえで、わたしについてきなさい。』(10:21)

キリストの呼びかけは単にすべてのお金をあきらめる事ではありません。その人のお金に対する心の問題と、そのお金をどのように使うかの問題です。キリストを認めたかつ自己中心の罪深い生活をする事は、大きな危険を含んでいます。使徒8:20ではシモンが神様の賜物を金で買おうとしたことを思い出してください。

お金を持つ事は、人の心を映し出す鏡です。キリストの呼びかけは、各人がそれぞれの状況において愛と犠牲が伴う天国へ参加することです。天国に入る事は容易ではありませんが、イエス様は呼びかけています。そして力を与えて下さいます。

讃美歌 516

祈り 神様。私たちがあなたに仕える道筋をお示してください。困難なときも順調なときも私たちがつまづかないよう助け導いてください。

イエス様の名を賛美し祈ります。アーメン。

ジョージ・ドーゲトリー
テキサス州 タイラー

8月2日(土)

イエス様に答える

聖書朗読 マルコ 10:46~52

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。
マタイ 11:28

イエス様が弟子たちと一緒にエリコを出ようとしていた時、大勢の人に囲まれました。群衆が騒ぎ立てる中、一人の盲人の物ごいが叫びだしました。「ダビデの子のイエス様、私をあわれんで下さい」。そこで群衆は彼を黙らせようとしてました。ひどい事をするものですね。しかしそれが群衆なのです。イエス様といえば、わくわくする存在です。群衆は盲人の物ごいには興味がありませんでした。

ですから、盲人は更に声をあげ叫びたてました。すると驚いた事に、イエス様は、立ち止まって「あの人を呼んで来なさい」と言われました。ここで群衆の態度が変わりました。群衆は、最初盲人に協力的でなかったのですが、気を入れ替えて呼びに行きました。

イエス様に近づきたい熱心さのあまり、盲人バルテマイは、自分の行動の邪魔にならない様に上着まで脱ぎ捨てました。おそらく彼の持ち物で最も貴重なものだったに違いありません。しかし彼はもっと貴重なものを得たのです。願いが叶い、イエス様から視力を頂いたのです。そして当然、彼はイエス様の行かれるところについて行きました。あなたがたはイエス様が、救い、奉仕、神に捧げる生活への呼びかけがあれば、どのように答えますか。どのような障害も排除できますか。その時の報酬は、大きいですよ。

聖歌 225

祈り 天のお父様。この世にはイエス様への信仰を妨害する事が多くあります。どうかあなたの慈悲と賜物でそれらを取り除く事ができイエス様の導きについて行けるようにお助けください。

イエス様の御名により。アーメン。

デール・フォスター
テキサス州 サイプレス

8月3日(日)

怒ることは罪ですか

聖書朗読 マルコ 11:15~19

怒っても、罪を犯してはいけません。日が暮れるまで憤ったままでいてはいけません。
エペソ 4:26

どんな時でも全く怒らない人がいるのでしょうか。怒って当たり前という事例がたくさんあります。子どもや夫婦への虐待を聞くと怒りがこみ上げてきます。9.11が起こった時、テロのために亡くなった無実の人のことを考えると、その後、しばらく怒りが収まりませんでした。キリスト教信者として気にかかる事ですが、エペソの上記の一節は、その感情を制御するのに役に立つと思います。

わが主は、宮の中で売り買いしている人達を見たとき、怒りが込上げて、両替台や鳩を売買するためのテーブルをひっくり返し、いかなる人もこの宮を通して商品を持ち込むのをお許しになりませんでした。

イエス様はどんなに激怒していても罪を犯さない方です(Ⅱコリント5:21, Iペテロ2:21~22)。主の怒りは正義の怒りと呼んでいる研究者もいます。問題は、私たちが怒るのは正義の怒りでないときがあることです。的外れな人や物に怒りをぶつかけたりするからです。感情に任せただけにならないように気をつける必要がありますが、怒りを少なくとも寝床にまで持ち込まないようにしましょう。

讚美歌 298

祈り 愛するお父様。私たちの言葉に塩味をつける方策を教えてください。私たちの怒りが正しい時に、間違いのない人に向けられますよう、またそれにより罪を犯すことがないよう助けてください。

セラス・S・クレイン
テネシー州 ヘンダーソンビル